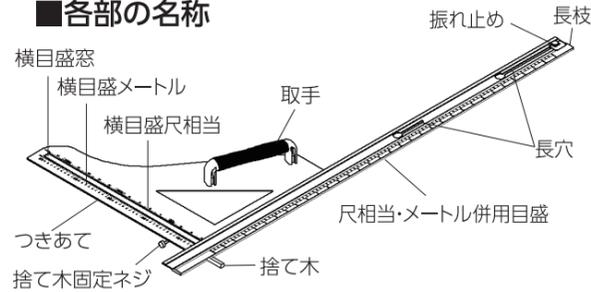


■用途

1. 板材等(外壁ボード・木製板)を電気丸ノコで直角切りするときにガイド定規として使用します。
2. 寸法測定

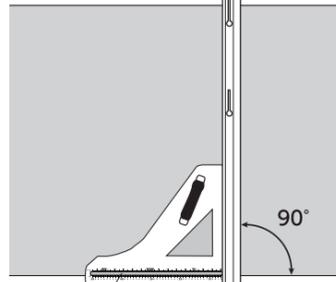
■各部の名称



- 使用上の注意**
1. 用途以外には使用しないでください。
 2. アルミは温度変化により伸縮しやすい為、精度を要する長さの測定には使用しないでください。
※伸縮率：温度10℃変化に対して、1mにつき約0.235mm伸縮が生じます。
 3. 切断する材料の側面につきあてを押しつけて、横目盛窓を見て、つきあてと材料にすきまが無い様にしてください。すきまがあると直角に切断できません。
 4. 落下や衝撃を与えないでください。角度狂いや平曲がりが生じ、使用できなくなります。特に横目盛窓付近は弱く、注意が必要です。

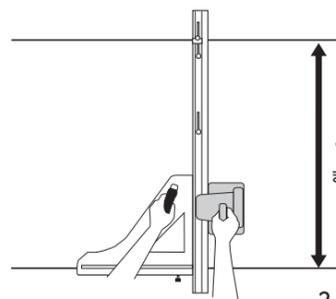
- ▲保管上の注意**
1. 濡れたまま放置しますとサビることがあります。また、強い酸やアルカリ性の液体などは付着させないでください。付着した場合は、すぐに水洗いして、水分をよく拭き取ってください。
 2. シンナー、ベンジン等の溶剤及び油の中に長くつけておかないでください。目盛が落ちたり、ステンレス板がはがれることがあります。

■使用方法



1. エルアングルのつきあてを、切断する材料の側面にあてます。

▲注意
「横目盛窓」で、つきあてと材料にすきまがないことを確認してください。すきまがあると直角に切断できません。

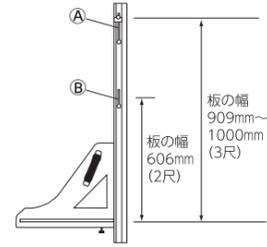


2. エルアングルが動かないように取手部を材料に強く押しあてて固定しながら、電気丸ノコを稼動させてください。

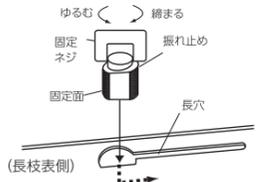
振れ止めの使用方法

振れ止めを使用することにより、長枝先端での切断ズレを防止することができます。

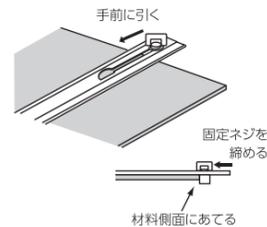
- (1) 板の幅が909mm(3尺)～1,000mmの場合、Aの長穴に振れ止めを取付けます。板の幅が606mm(2尺)の場合は、Bの長穴に振れ止めを取付けます。



- (2) 振れ止めの着脱方法
固定ネジをゆるめた状態で長穴と振れ止めの向き(平らな面)を合わせ長穴に差し込み、右図の矢印方向にスライドさせてください。

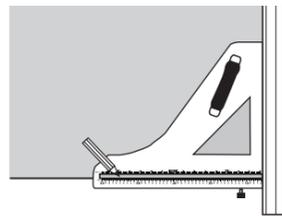


- (3) 材料にエルアングルをしっかりと押しあてた状態で、振れ止めを、材料の側面にあたるまで手前に引きます。材料側面と振れ止めの固定面を固定ネジでしっかりと締めて固定させてください。振れ止めをはずす場合は逆の手順で行ってください。

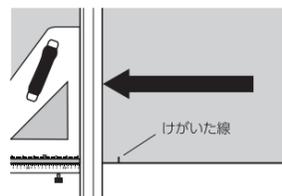


- ▲注意**
- 使用されている電気丸ノコのモーターが左側に付いている機種ですと、振れ止めとモーターがあたる場合があります。必ず切断作業の前にお確かめください。
 - 振れ止めとモーターがあたる場合は、電気丸ノコの切り込み深さを浅く調整し、振れ止めとあたらないようにしてください。

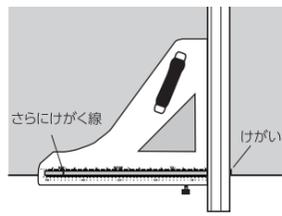
便利な横目盛



ボード端面にアルミ長枝外側を合わせ、切断したい寸法の所にけがき線を入れます。



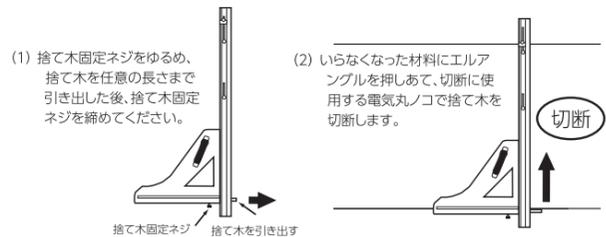
けがいた線に丸ノコの刃が来るようにエルアングル本体をスライドさせて切断します。



繰り返しけがいていく場合は、けがいた線にアルミ長枝外側を合わせ、切断したい寸法の所にけがき線を入れます。

捨て木の使用方法

捨て木を使用しますと、切り出し(けがき線)の位置合わせが楽になります。



- (3) 切断位置を示すけがき線に捨て木先端を合わせてから切断すると、けがき線どおりに切断できます。

▲注意
丸ノコのメーカー、機種によって寸法が違いますので、使用する電気丸ノコを替えた場合は、再度(1)(2)をやり直してください。

■丸ノコの切り込み深さ

集じん・防じん丸ノコは丸ノコ本体が定規や取手に当たる場合がありますので、切り込み深さを調整して当たらないようにしてから使用してください。

■仕様

直角度	1,000mmにつき1mm以下	
目盛	竿目盛：尺相当 3尺3寸相当	メートル 1m
	横目盛：尺相当 1尺6寸5分	メートル 50cm
本体サイズ	1150×524×70mm	
材質	竿目盛：アルミ	ガイド面：ステンレス
	取手：ABS樹脂、エラストマー樹脂	
使用・保管温度	-20～70℃	
製品質量	1,600g	
付属品	捨て木1本 振れ止め1ヶ	

お問い合わせ
0120-666899
受付時間(土日祝日除く)
AM8:30～PM5:00
シンワ測定株式会社
〒955-8577
新潟県三条市興野3-18-21
URL http://www.shinwasokutel.co.jp
MADE IN JAPAN